

進路たより

平成29年7月21日
石川県立松任高等学校
進路指導課
夏季特別号

○今年度の松任高校における進路に関する取り組み

本校では、生徒の進路実現を果たすために、様々な取り組みを実施しています。その取り組みについて紹介します。

「受験の天王山」と言われる夏季休業時期を前に、改めて勉強への取り組みを考えて下さい。

1.MAS（松高アカデミックサポート）プロジェクト

昨年度より、生徒のさらなる学力向上を目標として取り組んでいるプロジェクトです。今年度は、以下の企画を実施しています。

① 英語特別講座

… 昨年度に引き続き、英語力の向上と英検資格取得を目指して設定された講座です。近年、英検資格は入試のみならず、進学後にも大きな利点があるとして注目が集まっています。講師として、アメリカの大学院で英語教授法を学ばれた方をお迎えし、年間スケジュールを組んで実施しています。本年度は土曜日補習、夏季・冬季補習の日程に合わせて講座を設けています。

② 河合塾サテライト教室

… 国公立大学への進学希望生徒を対象とした、河合塾講師による講義をDVDで視聴し学ぶ講座です。3年生だけではなく、1・2年生でも国公立大学への進学希望の生徒が参加しています。科目は現代文（10講座）、数学Ⅰ・A（20講座）となっており、特定曜日の放課後に1時間程度受講し、毎講後には復習テストを受けています。長期休業中も実施し、継続的な指導が受けられます。

2. 松音塾（しょういんじゅく）

…平日補習に合わせて開設された、勉強への意欲を持った有志の集団です。国公立大学、県内難関私大を目指す生徒で構成されており、難関大学を目指すもの同士、同じ部屋で真剣に勉強することで互いを高めあうこと、年間を通して勉強習慣を確立することが最大の目的です。現在17名が在籍し、平日放課後（補習後）から18:30（生徒下校時間）まで自学自習を行っています。

○3年学年会先生方より

力をつける夏季休業に！！

いよいよ高校生活最後の夏季休業が始まります。この時期にやらなければいけないことは人それぞれです。まずは近い将来、自分がどのようなことをしていたいか、どんな自分になっていたいかをイメージして、常識・知識・学力・体力など、自分自身に力をつける夏休みにしてください。休み期間中は進路別に登校日が異なりますので、自分の予定をよく確認しておきましょう。

◎進学希望者 登校日

8月2日(水)、3日(木)のどちらか
4日(金)

*面接練習、模擬面接を行います

夏季補習時間割(申込者)

<前期>

7月21日(金)～28日(金) 6日間
1限 8:30～9:20 英語
2限 9:30～10:20 数学
3限 10:30～11:20 国語

<後期>

8月21日(月)～25日(金) 5日間
1限 8:30～9:20 数学
2限 9:30～10:20 英語
3限 10:30～11:20 国語

<夏季学習会>

8月21日(月)～25日(金) 5日間
13:00～16:00 31、32H教室

*先輩大学生とともに学習します

◎就職希望者 登校日

7月21日(金)～28日(金)
8月8日(火)、10日(木)、17日(木),
18日(金)、23日(水)、24日(木),
25日(金)、29日(火)

*応募前職場見学、受験企業決定、履歴書記入、面接練習などを行います。遅刻欠席は厳禁です。

◎公務員希望者

9月下旬の公務員試験に向けて各自で問題集をどんどん進めてください。専門学校が実施する公務員対策セミナーに参加すると、良い生活リズムを維持しながら学習することができます。希望者は学校掲示を確認して、進路指導課に申し込んでください。

○卒業生の声

今年3月に卒業した先輩方の受験報告書から抜粋しました。先輩方の取り組みを見て、ぜひ、皆さんも進路の実現を果たしてください。

進学

普通科 男子（富山大学 工学部）

私はこの1年間、第一希望の大学に合格することを目標に勉強に励みました。もともと私は勉強が苦手でした。受験勉強を始めた当初は、勉強する習慣がなく長時間勉強することができませんでした。勉強しているのに成績が伸びずスランプに陥ったことがあります。そのとき大学生の先輩に勉強法について相談し、復習が大切であることを知りました。復習に力を注ぐようになると、勉強した内容が頭に残るようになり成績が向上しました。

推薦入試に向けては、教科の問題を解くだけでは合格に近づいている実感がなく、焦りを感じていました。しかし先生方の指導のおかげで、自信をもって推薦入試に臨むことができました。面接の当日は実力以上の力を発揮できたと思います。ここまで頑張れたのは先生方や先輩、家族や友人の支えがあったからこそです。目標は違っても進路実現のための努力をしている人を応援しています。

就職

総合学科 男子（株式会社 ニッコー）

私は、入学当初はあまり明確な目標は無かったのですが、就職だけは絶対にしようと決めていました。2年時の選択は、就職に有利になるよう情報ビジネスコースを選びました。そのコースで様々な検定試験を受験し資格を取得し、少しでも就職に有利になるよう努力しました。3年になって一番大変だったことは、夏休みのほぼすべてを使って行われた面接練習です。高校入試でも面接試験があり、最初は軽い気持ちでいましたが、中学校での面接練習とは大違いで、とても厳しく辛いものでした。先生方からアドバイスをいただき、良くないところを見直し完璧になるまで練習が続きました。

私は就職試験で一度不合格になった経験があります。夏休みにあんなに頑張ったのに無駄だったと何度も思い返し、悔しくて泣きそうになりました。そんな時、いつも一緒にいる友人が気を使って楽しい話をしてくれ、とてもうれしく思いました。

私が無事に就職できたのは、すぐにフォローしてくださった先生方や楽しい話題で明るくしてくれた友人、それに親が支えてくれたからだと思います。自分を支えてくれた人達に感謝しています。これからはもっと立派になり恩返しをしていきたいと思っています。

○オープンキャンパスの「ススメ」

近年、オープンキャンパスの重要性が増しています。大学、短期大学、専門学校では、受験生・保護者に対して、積極的に学内の様子をアピールし、模擬授業などを通じて、疑似体験ができるよう様々に趣向を凝らしています。

また、進学費用に関する情報提供の要望が高まっていることもあり、保護者を対象とした学校説明会の実施、マネープランの相談なども頻繁に行われています。各学校独自の奨学金制度も一昔前に比べて充実してきており、オープンキャンパスに保護者が参加することは半ば常識であり、参加せずにいることはマイナスであると言われています。

進学=教育にはお金が必要です。現実問題として年間百万円単位で経済的な負担がかかります。いつの時期にどれくらいの金額がかかるのかを知る意味でも、オープンキャンパスに参加し、実際の話を聞くことをお勧めします。

1、2年生の皆さんもこの夏休みに是非、オープンキャンパスに参加し、志望校を自分の目で確かめると共に、保護者の方とじっくり話し合いの場を持つてはいかがでしょうか？

「夏を制するものは受験を制す」！！